



令和6年3月19日

3年生「東能勢たんけんたい」、町観光協会とコラボ ～観光マップ作成し、まちの魅力を発信!!～

豊能町立東能勢小学校（高橋弘樹校長）の3年生（23人）が、まちたんけんて訪れた校区のお店等をおすすめスポットとして、たくさんの方に知っていただきたいとの思いからリーフレット作成の企画を考え、豊能町観光協会のご協力により、この度、リーフレットが完成しました。

この取組みは、地域のよさを調べたり伝えたりする学習「とよの未来科(※)」の一環として実施しました。

豊能町立東能勢小学校の3年生が、「とよの未来科(※)」の学習の一環として「東能勢ええとこみっけ！ もっと知ろう！まちたんけん！～東能勢たんけんたい～」と3年生が名前をつけ、全員で7つのお店等を訪れました。その後、7つのグループに分かれ、紹介用のスライドショーを作成し、他学年や保護者参観でも紹介をしてきました。訪れたお店等をおすすめスポットとして、たくさんの方に知っていただきたいとの思いからリーフレットを作成したいというアイデアが児童からでました。そのアイデアについて、豊能町観光協会の方に相談したところ、リーフレットの発行協力をしていただけることになりました。また、編集・レイアウトについては学校支援サポーターの相川道子さんにご協力いただけることになりました。

3月19日、子どもたちの企画したリーフレット4,000部が完成しました。リーフレットからQRコードで学校のホームページにアクセスでき、そこから7つのお店等の紹介用のスライドショーが見られるようになっています。企画・作成をした3年生の児童は「豊能町を知ってもらうためにリーフレット作りしました。みんなで豊能町をアピールして、人口を増やして、豊能町をにぎやかにしたいと思いました」「すてきなリーフレットが完成してとてもうれしいです」と話しています。

今後、完成したリーフレットは訪問した7つのお店等の他、町外のお店を含む合計約10箇所に設置していただく予定です。

※「とよの未来科」とは、探究的な見方・考え方を働かせ、具体的な活動や体験、横断的・総合的な学習を行うことを通して、生活の場である身近な地域「とよの」への理解を深め、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えるための資質・能力の育成をめざす学習のことで、「とよの」の教育資源を活用しながら学習し、様々な人々と触れ合う機会や体験を重視した活動を通して、「とよの」と自分に対する自信と誇りの育成をめざしています。



完成したリーフレットを持つ児童



リーフレット



この件に関するお問い合わせは

◇大阪府豊能町教育委員会 義務教育課 担当：峯（TEL 072-739-3427 直通）

◇大阪府豊能町立東能勢小学校 担当：高橋（TEL 072-739-0016 直通）

【写真提供】

ギガファイル便

アドレス : <https://47.gigafile.nu/0324-cd68040ffb465b79b268e29871f086f1>

パスワード : 31tm